

# 令和3年度 全国体力・運動能力、運動習慣等調査における

## 北九州市立 貫 小学校の結果分析と今後の取組について

スポーツ庁による「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」について、令和3年6～7月に、5年生を対象として、「運動習慣等」についての調査を実施いたしました。

この度、本年度の調査結果を分析し、今後の取組についてまとめましたので、お知らせいたします。

本結果は、学校の現状を知っていただくとともに、ご家庭での取組の参考にしていただきたいと思います。運動習慣は、学校のみでなく、家庭で運動を一緒に「する・みる・話す」ことが大切です。本校では、運動習慣の確立と授業の充実により、総合的に体力の向上を目指しています。ご家庭でも運動習慣の確立に向けた取組の充実をお願いします。

※ 本年度、本市においては「体力・運動能力」についての調査は実施していません。

### 1. 全国体力・運動能力、運動習慣等調査の目的

- (1) 国が全国的な子供の体力の状況を把握・分析することにより、子供の体力の向上に係る施策の成果と課題を検証し、その改善を図る。
- (2) 各教育委員会が自らの子供の体力の向上に係る施策の成果と課題を把握し、その改善を図るとともに、子供の体力の向上に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。
- (3) 各学校が各児童生徒の体力や運動習慣、生活習慣等を把握し、学校における体育・健康に関する指導などの改善に役立てる。

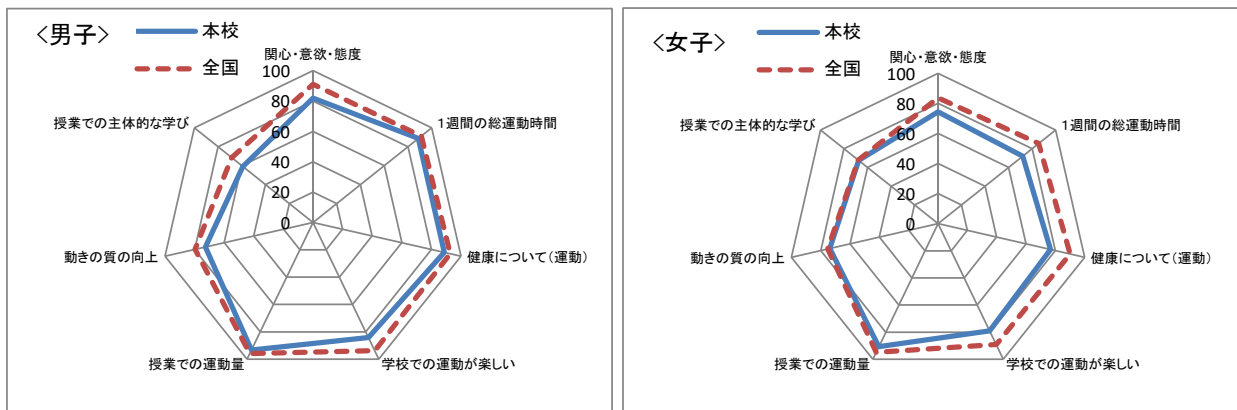
### 2. 本市における調査内容

- (1) 質問紙調査

運動習慣、生活習慣等に関する質問紙調査

### 3. 運動習慣や生活習慣等に関する質問紙調査結果の概要

#### 質問紙調査レーダーチャート



#### 質問紙調査の結果分析

○「体育の授業では、たくさん運動する」という項目は、男子・女子共に肯定的な回答が全国平均と同等であった。  
 ○「運動やスポーツが好き」という項目に関しては、男子・女子共に全国平均を10%程度下回っている。今後は、ゲームにおけるルールや練習の場を工夫することにより、より多くの児童が運動やスポーツの楽しさを実感できるようにする必要がある。

### 4. 調査結果から明らかになった、課題解決のための重点的な取組

#### ① 教科(授業)に関する取組(全校で・学年で・学級で)

○ゲームにおけるルールや練習の場を工夫すると共に、記録の伸びを可視化する等を行い、児童が意欲的に授業に取り組むことができるようにする。また、ふり返りの時間に児童が互いのよさを認め合う活動を取り入れ、意欲の一層の向上を図る。

#### ② 運動習慣等に関する取組(1校1取組)

○コロナ禍のため、今年度実施できなかった全校児童で毎朝運動場を走る「ランランタイム」の取組を、曜日毎に学年を限定するなどして、来年度は年度当初から取り組めるように検討する。また、小学校応援団等の外部講師を積極的に活用する。